

一般社団法人 看護系学会等社会保険連合（看保連）

定款施行細則

（目的）

第1条 この施行細則は、一般社団法人 看護系学会等社会保険連合（以下、「本法人」という。）定款に基づき、本法人の運営に必要な次の事項を定める。

- (1) 定款 7 条に定める入会基準
- (2) 定款 9 条に定める会費の額
- (3) 定款 17 条に定める役員を選任に関する事項
- (4) 定款 21 条に定める役員解任に関する事項

（入会基準）

第2条 本法人の会員は、本法人の目的に賛同するものでなければならない。

2 本法人に入会しようとする学会・団体は、理事会で定める入会申込書に以下の項目を明記し、当該学会・団体の定款もしくは会則等を添付のうえ、申し込まなければならない。

- (1) 学会・団体名
- (2) 代表者氏名
- (3) 創立年
- (4) 会員数
- (5) 学術集会等の開催回数
- (6) 学会誌等の発行回数
- (7) 専門とする分野
- (8) 学会・団体事務局所在地と連絡先
- (9) 定款第 8 条に定める本法人の社員（看保連委員）として推薦する者の氏名、所属、連絡先
- (10) 入会申請日
- (11) 学会・団体の理事会等における看護職従事者の在籍の有無

3 本法人に賛助会員として入会しようとする個人又は団体は、理事会で定める入会申込書により、申し込まなければならない。

（会費）

第3条 本法人の会員学会・団体は、基本会費を年額 20,000 円とし、会員学会・団体の規模により、別表の区分に応じた会員数別の加算とする。

2 本法人の賛助会員の会費は、個人の場合は年額 1 口 50,000 円、団体の場合は年額

1 口 100,000 円とする。

- 3 会費は、社員総会・理事会・運営会議・委員会等の活動に要する旅費・日当などには充当しないこととする。

(役員を選任)

第4条 理事および監事となるものは、社員でなければならない。

- 2 理事会は、役員候補者の選出に際し、以下の手続きをとる。
 - (1) 理事会は、役員の任期満了または役員の欠員が生じる場合には、あらかじめ社員から役員候補者を公募する。
 - (2) 役員に立候補するものは、書面により理事会に意思表示を行うものとする。
 - (3) 役員候補者を推薦するものは、推薦理由を書面により理事会に提出するものとする。
- 3 理事会は前条により選出された役員候補者を参考として、役員の選任案を作成する。
- 4 理事会が作成した役員の選任案は、社員総会によって決する。

(役員を解任)

- 第5条 役員は、理事会が別に定める退任届を提出して、任意に役員を退任することができる。
- 2 役員が次の各号の一に該当する場合には、社員総会において、総社員の議決権の 3 分の 2 以上の議決に基づき、解任することができる。
 - (1) 心身の故障のため職務の執行に堪えないと認められるとき。
 - (2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

(定款施行細則の改正)

第6条 本細則の改正は、理事会の決議により行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、本細則第 3 条の改定は社員総会の決議により行う。

附 則

本細則は、平成 24 年 9 月 25 日より施行する。